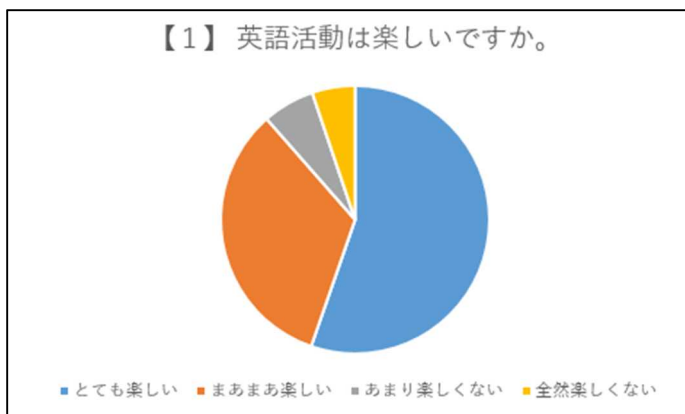


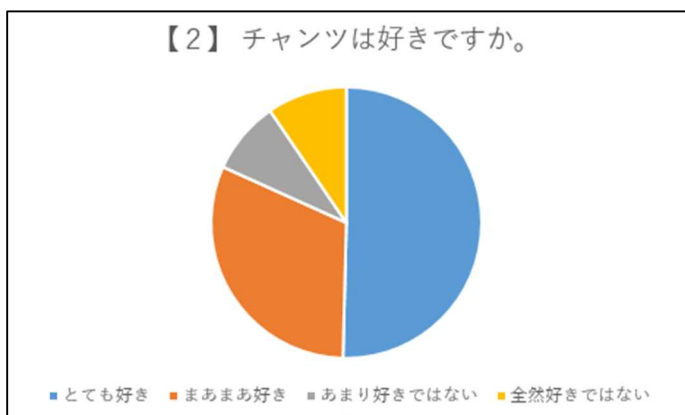
## 1 自己評価結果

1年生から4年生の児童にアンケートを行ったところ、以下のような結果になった。



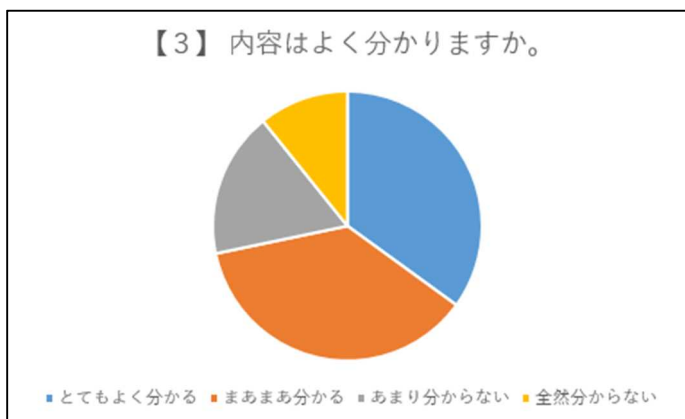
「英語活動は楽しいですか」という質問に対し、「とても楽しい」「まあまあ楽しい」と回答した児童は、全体の約89%であった。

学年別に見ると、1年生は約92%、2年生は約94%、3年生は約96%、4年生は約72%であった。



「チャンツは好きですか」という質問に対し、「とても好き」「まあまあ好き」と回答した児童は、全体の約82%であった。

学年別に見ると、1年生は約89%、2年生は約80%、3年生は約92%、4年生は約70%であった。



「内容はよく分かりますか」という質問に対し、「とてもよく分かる」「まあまあ分かる」と回答した児童は、全体の約70%であった。

学年別に見ると、1年生は約72%、2年生は約64%、3年生は約84%、4年生は約70%であった。

## 2 まとめ

資料から、児童は日々のDVD視聴を通じて、英語に親しんでいることが分かる。リズムに乗りながら、楽しく英語を話す活動が有効であるからであろう。しかし、映像の中のALTや子供たちが話している内容を十分理解しているとは言えない。

今後の課題としては、学年が上がっても英語活動に十分親しむことができるようにすることである。教師と一緒に、話したり歌ったりしながらDVDの世界にどっぷりと浸かれるように心掛け、英語の魅力を味わうことができるようにしていく必要がある。